

# 『ベーシック物理化学（第2刷）』

## 追加訂正のお知らせ

P.97 5行目 を

態であることを見いだした<sup>†</sup>. この実験結果から・・・

とし、側注に以下の文章を追加致します.

† 当時は熱の単位としてカロリー (cal) が用いられていた. ジュールの実験により, 熱 ( $Q$ ) と仕事 ( $W$ ) の間に比例関係があることが確かめられた. 現在では,  $Q$  (cal) と  $W$  (J) の変換式として

$$W(\text{J}) = 4.184 Q(\text{cal})$$

が用いられている. ここで, 4.184 (J/cal) を熱の仕事当量という.

以上  
2010.12.21